



草津中通信

令和3年 2月15日(月)
草津町立草津中学校 No.22

教育目標 心豊かで、高い知性をもつ、健康な生徒の育成

PTA総会・学年懇談会

2月8日 P T A総会と1、2年の学年懇談会を開催しました

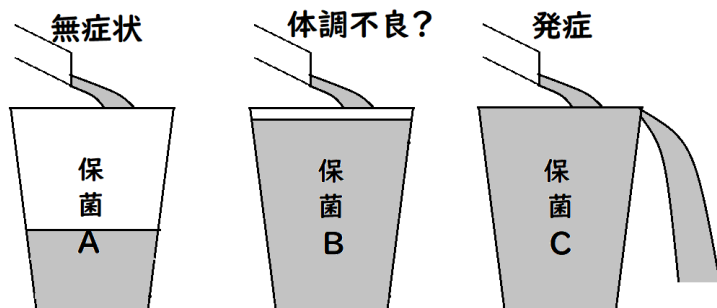


令和2年度の役員の皆様お世話になりました。新年度の役員の皆様1年間よろしくお願ひします。

公立高前期選抜(2/9,10)・発表(2/18)

「どうだった？」の問いかけは、親として試験から戻った生徒についかけてしまう一言です。その言葉には『受験ごろうさま 今までのがんばりは知っているよ よくがんばったね』という意味がこめられていることでしょう。

ところが、そのまま受け取れない受験生もいるはず。特に、実力を出し切った自信のない場合、よくできたかどうか分からない場合などがそうでしょう。どうだったと聞かれても、答えようがないのです。問いかけに対して黙っているのが精一杯かもしれません。『ごろうさま』のひとつで、親の気持ちはわが子に充分伝わることでしょう。



「かからない・うつさない・拡げない」ために

体内のウイルスの量の変化を、コップに流れ込んだ水の量で現しました。「発症」する保菌C以前でも体内のウイルスは増えているのが保菌B。

保健日よりNo.21にもあるように、無症状の保菌Aでも体内にウイルスを持っている可能性は充分考えられます。症状を感じていなくても、拡げないためには手洗いと換気、三密状態を避けるなどの心がけと行動が大切です。

インフルエンザにかかった児童生徒は 人



2月12日の段階で、群馬県内ではインフルエンザにかかった子どもは0人です。

学校や家庭で新型コロナ感染症対策がしっかりとられているからだそうです。

ちなみに、昨年度の同日は県内で3000人以上の児童生徒が罹患していました。

これからも引き続き、マスク、手洗い、三密回避をお願いします。

期末テスト(3年生は2/15、16 1・2年生は2/18、19)

かつて英国で、こんな実験がありました。

試験前に何もしないチームと試験前に「テストができなくて困った人のつぶやき」を聞かせたチーム、成績が良かったのはどちらだったのでしょうか。つぶやきを聞かされた生徒は、試験を一度疑似体験したことになり、そこででの苦しみをまるで自分のことのように感じて、事前に勉強に集中したため成績は良かったそうです。



2年生 上級学校調べのまとめ

4月からは最高学年として草津中学校を
まとめる2年生、そして、卒業後に向けた準備
を始める2年生。そのひとつが学校調べです。
ポスターセッション形式で発表しました。



じんかんばんじさいおう うま

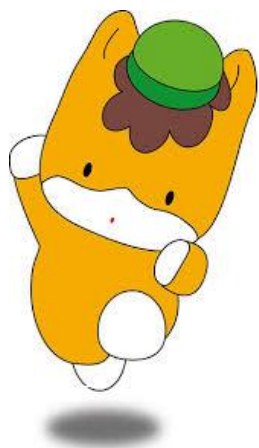
人間万事塞翁が馬 ～「勝っておごらず 負けてくさらず」・ 予測できない人生の幸や不幸～

2000年以上昔のことです。中国の北のほうにお城がありました。そこに住むおじいさんの馬が、ある日逃げ出してしまったのです。それを知った近所の人々は、かわいそうに思い、彼をなぐさめました。

しかし、おじいさんは「このことが幸運を呼び込むかもしれないよ」とあまり気には留めていませんでした。

しばらく経って、なんと逃げた馬が戻ってきました。しかも、たくさんの馬を連れて戻ってきたのです。近所の人々は喜びましたが、おじいさんは「このことが禍になるかもしれないよ」と言うのです。しばらくすると、おじいさんの息子がその馬から落ちてけがをしまいました。近所の人々がお見舞いに行くとおじいさんは「このことが幸運を呼び込むかもしれないよ」と言いました。やがて戦争が起き、この城も戦争に巻き込まれてしまいました。しかし、この息子は足を怪我していたので戦争に行かずに済みました。ほとんどの若者が死んでしまう戦争の中で命拾いをしたのです。

今週は公立高前期選抜の合否発表があります。「人間万事塞翁が馬」はノーベル賞を受賞した山中伸弥さんや吉本興業の座長でもある小藪千豊さんも大好きな言葉だそうです。



令和2年度 群馬県危機管理フェア Web版 2/28まで開催中

自然災害や、新型コロナウイルス感染症に限らず、
幅広い情報が載っています。

県 Web トップページ

- 防災・災害情報
- 令和2年度危機管理フェア



危機管理フェア